

あたたかく かしく たくましく

# 山部、あそべ!学べ!



今年度の重点目標  
「笑顔と楽しさと幸せ  
いっぱいの子部小学校」  
山部小・学校だより  
令和7年10月31日発行 第7号

## 学芸会への参観ありがとうございました

校長 武田 幸希

10月18日に行われた学芸会には、PTA、ご来賓の皆様をはじめ、多数の地域の皆様にご参観いただき、誠にありがとうございました。小規模校ならではの「一人一人が主人公」の学芸会を感じていただけたのではないのでしょうか。



### 私の思い出と重ねて

自分の小学生時代を思い出してみると、学年ごとの歌や器楽合奏、遊戯(今でいうダンス)、劇など、今の学芸会とさほど変わらないように思います。私は1クラス最大45人の4クラスあるマンモス校に通っていたため、6年間でスポットライトを浴びることはありませんでした。

それでも心に残っているのは、6年生で取り組んだ「オペレッタ・ピノキオ」。私は合唱隊兼“波”の役で、水色の三角の紙を上下に揺らしながら歌い、劇を盛り上げる担当でした。ピノキオやゼベットじいさん、サーカスの団長役の友達が歌うソロも全部覚えていて、今でも少し口ずさめます。

♪ あーあー、ひとりぼっち、ひとりぼっちはさみしいもんだね、おまけにわしはゼベットじいさん  
♪ この歌詞とメロディー、そして先生の熱意ある指導は、今でも鮮明に思い出されます。楽しかったこと、頑張ったことは、記憶に残っていくのでしょうか。

### 子どもたちの努力と成長

今年の学芸会では、どの学年も担当の先生と一緒に、セリフの言い方や動きを工夫しながら舞台を作り上げていました。また、「山部獅子舞保存会」の寺田さん、小蕎さん、近藤さんには、6年生の太鼓指導で大変お世話になりました。ありがとうございました。「昨日できなかったことが今日できた」という小さな積み重ね。それに気づき、賞賛してくれる先生と仲間。練習時の成功体験が自信となり、一人一人の本番を支えたのだと思います。子どもたちの記憶に残る学芸会となっていれば幸いです。



### 心に残る全校合唱

テーマ「楽しんで思いっきり伝えよう」は、まさに達成されていたと感じます。中でも、全校合唱「ありがとうの花」は大変心に残りました。一人一人が楽しそうに、一生懸命に歌う姿から、「みんなで素敵な歌を届けよう」という思いが溢れていました。

子どもたち、先生方の日頃の取り組みを思い出しながら、「こちらこそ、ありがとう」という気持ちでいっぱいになりました。



### ご感想をお寄せください

学芸会終了後、お昼ご飯を食べながら、子どもたちの頑張りと成長、先生方の指導の工夫について語り合いました。その中で、「参観してくださった皆様からどんな感想がいただけるのか楽しみ」という話題も出ていました。

ご多用とは存じますが、ぜひ感想をお寄せいただくと幸いです。職員一同、楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。

# 令和7年度 山部小学校「学芸会」

山部小学校の学芸会にお越しいただきありがとうございました。保護者の皆様方からいただいた励ましの言葉（感想）の一部を紹介いたします。これからも、励ましの言葉をいただくと幸いです。

1年 はじめのことば



1年 おおきなかぶ



全校合唱



2・3年 たびびとライオン



4年 ぼくらの修行



6年 山部獅子舞太鼓



6年 三つの願いごと



6年 三つの願いごと



6年 終わりの言葉



〈保護者の方からの感想〉

- 1年生のおおきなかぶ、楽しみながら劇をやるようすが微笑ましくて良かったです。
- 1年生のおおきなかぶでは、校長先生も参加でき皆さんで楽しそうに演技をしているのが伝わりました。
- 合唱ではみんな声のでいて人数なんか感じさせない歌声でした。素敵でした！！
- 2、3年生の皆さんもハキハキとしていて声も大きくて感情豊かで内容も、大人も考えさせられるものでした。
- 和太鼓を取り入れるなど、見ているだけでも飽きなかったです。太鼓もとてもかっこよかったです！太鼓も迫力がありパワーを貰えました！
- 4年生の劇も、子どもたちの良さを引き出している感じがとても良かったです。
- 4年生はユーモアがあり周りからも笑い声が出るほど楽しく見られました。
- 6年生は出だしからインパクトがあり、内容もとてもドラマティックな物に仕上がっていて、さすがと思いました！最後の学芸会、想いがちゃんと届いたように感じられました。6年生の劇は涙で感動しました。
- 最後の学年としてととてもしっかりした姿が見られて嬉しかったです。始まるまでドキドキしていた子どもたちでしたがたくさんのセリフや歌、振り付けを間違えることなく堂々と発表する姿に練習を頑張った姿が思い浮かびました。
- 今回の劇は、皆が主役でとても良かったです。声の大きさや、身振り手振りも練習をがんばったのが伝わりました。感動しました。
- 最初から最後まで素晴らしい学芸会でした。わたしの時代とは違って全学年人数が少ないなかみんなで協力してスムーズに学芸会を進行されていてすごいなと思いました。
- 終わったあとの子どもたちの顔をみているとみんな晴れ晴れとした良い顔をしていて、やりきったのだなーと感じました。
- 心に残る感動をありがとうございました。

# 10月の活動をふりかえって

## 赤十字募金活動



旭川北ロータリークラブ様

10月24日に児童会を代表して、セブンイレブン前で募金活動を行いました。たくさんの方に募金をしていただきました。ご協力ありがとうございました。

## 島強様からCDをいただきました



島強様が作詞作曲されたCDを、山部小全児童と教職員にいただきました。いただいたCDにつきましては、給食時間などに全校放送で流して聞いています。ありがとうございました。

## 【11月の行事予定】

- 3日(月) 文化の日(お休み)
- 4日(火) 一声デー・朝会
- 6日(木) 体力向上サポート訪問授業(1年)
- 7日(金) クラブ活動③
- 10日(月) 環境教育訪問授業(4年)
- 11日(火) 山小安全日③
- 13日(木) えいごであそぼう(1・2年)  
P.T.A.講演会(会場:扇山小)
- 14日(金) クラブ活動④(2年生見学)
- 17日(月) 山部温かい人間関係作り  
プロジェクト
- 21日(金) 委員会活動⑩
- 24日(月) 振替休業日
- 25日(火) 高齢者ふれあいの集い(3・4年)
- 26日(水) 子ども未来づくりフォーラム
- 28日(金) 交流学習②(6年)  
4時間日課⑥

## 宍戸勝美様からカボチャをいただきました

宍戸勝美様からハロウィンカボチャをいただき、1~3年生が飾りをつけ、学校に飾りました。ありがとうございました



# 令和7年度 全国学力学習状況調査の概要について

6年生を対象とした「全国学力・学習状況調査」が4月に行われ、全体的な結果を分析し、成果と課題をご報告いたします。

調査日：令和7年4月17日(木) 【調査教科:6学年の国語・算数・理科】

令和7年4月23日(水) 【児童質問紙調査】

〈学習指導要領の領域の平均正答率の状況〉

| 国語   | 算数  | 理科  |
|--|---|---|
| <p>国語の領域の平均正答率の状況</p>  | <p>算数の領域の平均正答率の状況</p>   | <p>理科の領域の平均正答率の状況</p>   |
| 全国正答率を4.8ポイント下回る<br>(北海道より-3ポイント)  | 全国正答率を2ポイント下回る<br>(北海道より+1ポイント)   | 全国正答率を3ポイント上回る<br>(北海道より+5ポイント)   |
| <p>〈成果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉える</li> <li>○図表などを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する</li> <li>○時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉える</li> </ul> <p>〈課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▲目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けること</li> </ul> | <p>〈成果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○棒グラフから、項目間の関係を読み取る</li> <li>○角の大きさについて理解している</li> <li>○小数の加法について、数の相対的な大きさを用いて、共通する単位を捉える</li> </ul> <p>〈課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▲分数の加法について、共通する単位分数を見だし、加数と被加数が、共通する単位分数の幾つ分かを数や言葉を用いて記述する</li> </ul> | <p>〈成果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※全体的に理解できている</li> <li>○正しく設定した実験の方法を発想し、表現することができる</li> <li>○結果を基に結論を導いた理由を表現することができる</li> </ul> <p>〈課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▲身の回りの金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があることの知識が身に付いている</li> </ul> |
| 今後の授業改善のポイント   |   |   |
| 文章と図表を関連付けて情報を見つける力を高めるために、目的を意識した読取活動を充実させ、図表の意味を言葉で説明する練習を取り入れる。   | 分数の加法では、単位分数の理解を深めるために具体物や図を使った操作活動を通じて、数や言葉で表現する力を育てる。   | 実験を通して電気の通り方や磁石への反応を体験的に理解させ、身近な物との関連付けを図ることで知識の定着を促す。  |

## 〈児童質問紙に関する調査結果の状況〉

|       |   |
|-------|---|
| 成果    | 「学校へ行くのは楽しい(100%)」、「自分は良いところがある」、「将来の夢や目標をもっている」、「普段の生活で幸せな気持ちになる」、「課題解決に向け、自分で考え、取り組んだ」、「国語・算数・理科の授業内容がよく分かる」、「理科の学習が好き」の項目で高評価。全国割合に比べ、同じまたは上回っている。 |
| 課題    | 「学校の授業時間以外にどのくらいの時間、勉強をしていますか」では30分以下の割合が90%、「学校の授業時間以外にどのくらいの時間、読書をしますか」では、全くしないが80%という結果で、全国の割合に比べ大きく下回っていた。  |
| 今後の対応 | 学習や読書習慣の定着を図るため、家庭学習の目標設定と振り返りの機会を設けます。また、図書館の活用方法を工夫し、楽しさや達成感を感じられる取組を検討します。   |